



気密 C 値 0.1 断熱 Ua 値 0.41 耐震等級 3

TOKOROLAB の G2 グレード、社長は本気だ！

千葉県一宮町 S 様邸



1



2

①入居前とはいえるこの広さには目を見張ります。この空間を一定の温度でキープするには高い気密性、断熱性能が求められます。 ②ゆったりとしたキッチンと大きな収納パントリー。生活動線はスムーズで大家族にはぴったりです。 ③ブラックの GL メッキ鋼板で仕上げられた S 様邸。シンプルな構造とダイナミックさが特徴です。大好きなミッキーをイメージした右上の小窓がアイコンです。



暑い夏には外気熱を取り込まず、寒い冬には屋内の熱を逃がさない。日本でも近年実感する地球温暖化による変化に、政府のエネルギー政策もあいまって「エアコンや暖房に頼りすぎない省エネルギー住宅」は必須とされ、住宅に気密性や断熱性などの性能がかつてないほど注目されています。

「HEAT 20 G2グレードの断熱Ua値0.46以下」はじつは世界の平均的数値です」と話すトコロ建設代表の處雅博さん。10年以上も前に建てたお家の「玄関が寒い」という施主の声を耳にして「高性能住宅」を強力に推し進めてきました。2021年から標準施工として始めてすでに30棟が完成、引き渡しを終えています。

S様邸の奥様はとくに寒さが苦手で冬には手足のしもやけに悩まされていたそう。トコロ建設がご姉弟のお住まいを手がけていて快適さを実感していたと話します。「冬も夏も快適に過ごせる家にしてほしい」は切実な願いででした。

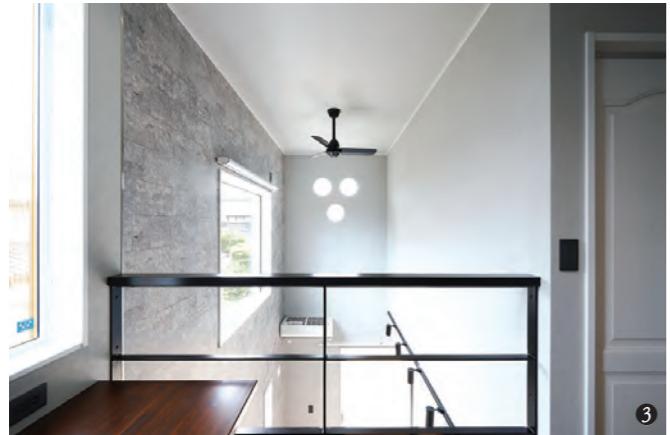
1階のリビングダイニングはおよそ30畳

もの広さ。しかも大きな吹き抜けを設けているからミニホール並みの大空間となっています。延べ床面積は50坪近くあり、室内的各部屋は広々としていて、なおかつ収納が多い。お母様もご一緒に住まわれるため適度なプライバシーを保つつつ1階はご家族みんながゆったりと過ごせる大きなスペースが魅力。

ただ、この広さでは冬はちょっと寒いのではないかという懸念は完全に打ち砕かれます。気密性能を示すC値0.1 断熱性能はUa値0.41 の実力です。「冬は20度、夏でも25度を保つ室内温度。エアコンは、冬は1階の20畳用、夏には2階の10畳用エアコンで過ごせると話します。

高性能住宅には大きく3つの要素があります。断熱性能、気密性能に加えて大切なのが換気機能です。断熱、気密を強化すると魔法瓶のように室内を密閉し過ぎてしまってカビが発生しやすくなるため、しっかりと換気を行うことが重要。この3つの要素によって結露のない室内が担保されるのです。トコロ建設ではお引き渡し後の点検として1年、3年実施しているが現在までにカビの発生は皆無だと話します。

現在の社屋TOKOBASE（トコベース）での快適性能を実際に体感できますが、さらにデータを蓄積して現在のG2レベルを数年後にはG2.5レベルまで引き上げたいと社長は意気込んでいます。



①リビング＆ダイニングのコーナーからの光景。その広さに驚きます。

②キッチンに立てばリビングでくつろぐご家族の様子がわかります。

③2階ホールから大きな吹き抜けを望む。外観からも見えたミッキーのアイコンが室内からも。

④リビング横には畳コーナーも設置。ホッとできるスペースです。

⑤1階のコーナーから吹き抜けを見上げる。この大きな空間は高性能住宅ならではの設計。夏も冬も快適に過ごせる住まいを提供したい、トコロ建業の強い願いです。



TOKO BASE

木組み・人組み・こころ組み
有限会社 處(トコロ)建業
〒299-4506 千葉県いすみ市岬町市野々 847-1
TEL : 0470-87-4628
FAX : 0470-87-8478
MAIL : tokoro@poppy.ocn.ne.jp

DATA

千葉県一宮町S様邸
敷地面積 / 323.84m² (97.96坪)
延床面積 / 151.68m² (45.88坪)
1階 / 103.58m² (31.33坪)
2階 / 48.10m² (14.55坪)
用途地域 / 用途地域の指定のない区域
構造 / 木造2階建て
間取り / 4LDK + 納戸2
設計・施工 / (有)トコロ建業
家族構成 / 4人 (子ども1人)

MATERIAL
◎外部仕上げ
屋根 / ガルバリウム鋼板
外壁 / フッ素塗装高耐食GLメッキ鋼板
◎内部仕上げ
床材 / 特殊加工化粧シート
天井 / クロス
壁 / クロス